

がんばる企業・消防署からのお知らせ

大洲のがんばる企業紹介⑧

本市には、より良い製品づくりを目指して研究・開発に取り組む企業が多く立地しています。これらの企業は、市民の暮らしを支え、市の活性化にも大きく寄与しています。このコーナーでは頑張る市内企業の事業活動や事業展開を紹介していきます。

◇所在地 長浜町拓海  
◇電話 52-0155

日泉ポリテック(株)

～環境に配慮した安全な製品づくりを目指して～

長浜町拓海に本社と工場を置く弊社の前身は、旧長浜町白滝に、昭和32年設立の太平洋化成工業(株)です。昭和54年から一宮グループ(代表者・一宮捷宏)の日泉化学(株)の一員として、プラスチックフィルムやプラスチックシートを製造、販売しております。

一宮グループの創設者は、白滝出身の一宮亀久雄であり、現在、グループ全体では、(株)一宮工務店、一宮運輸(株)など28の会社があり、従業員約3000人を雇用しています。



日泉ポリテック(株)

弊社は、平成4年に現在地に本社・工場を移し、昨年12月には日泉ポリテック東予(株)を吸収合併しました。従業員も120人となり、年間売り上げ50億円を目指して事業を展開しております。

現在、弊社の主要生産・販売品目は、本社・千葉両工場で生産しているプラスチックフィルム・袋等各種包装資材をはじめ、西条・千葉両工場で生産しているプラスチックシート、千葉工場で生産しているプラスチック原料です。

これらの用途は食品・農業用、自動車ほか工業用、医療用など多岐にわたっております。

弊社は、今後も安全で環境を重視した製品の製造・開発・販売に全社一丸となって全力を傾注し、地域の皆様、一般消費者、各企業様に貢献してまいります。

春季全国火災予防運動

3月1日から7日までの1週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい季節に併せて、火災の発生や火災での死亡事故などを減らすことを目的として実施されます。

住宅などでの火の取り扱いや後始末には十分注意を払い、火災予防の意識を高めましょう。

消防署でも、火災予防運動での広報活動などを実施しますので、ご理解ご協力をお願いします。

火災を起こさないために

火災の主な原因は、放火、たばこ、コンロやストーブからの出火によるものです。普段の生活から以下の点に注意し、身の回りの火災予防に努めましょう。

○放火対策を万全に

家の周りは整理整頓をし、燃えやすい物は置かない。車庫や物置きなどのドアには鍵をかける。

○寝タバコや吸殻のポイ捨てはしない

寝タバコや火のついたタバコを放置しない。吸殻を捨てる時には水に浸す。

○コンロから離れない

コンロの周りに物を置かない。火がついているときは離れない。

○ストーブの周りの整理

ストーブの近くで衣類などを干したり、燃えやすいものを置いたりしない。

# おおずの女性

## おおずの女性

〜輝いて〜

Vol.70

男女共同参画社会づくりの実現に向けて

1月16日(日)に、大洲市女性団体連絡協議会・おおず女性塾の共催事業による男女共同参画社会づくりセミナーが、大洲市総合福祉センター4階多目的ホールで開催されました。

セミナーでは、音楽評論家・音楽プロデューサーとして活躍されている藤田正先生が「スポットライトの影に」美空ひばりの苦悩と女性の社会進出を演題に講演されました。

若くしてその才能を開花させた美空ひばりの栄光の影に隠された苦悩と、波乱に満ちた彼女の



人生を映像と幾つかの曲とともに紹介するこの講演には、約140人の参加者が訪れ、藤田先生の話しに熱心に耳を傾けていました。

大洲市女性団体連絡協議会とおおず女性塾では、いきいきとした男女共同参画社会づくりの推進を目指し、さまざまな活動を展開しています。今後、積極的に取り組みを行っていきますので、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

【問い合わせ先】

企画調整課男女共同参画係  
☎2111  
(内線522・524)

## 第28回

# 大洲市健康マラソン大会 開催



▲元気よくスタート

2月6日(日)、八幡浜・大洲地区運動公園で「第28回大洲市健康マラソン大会」が開催されました。当日は、3歳から74歳まで、幅広い年代から853人が参加しました。レース前に行われた開会式では参加者を代表して、三善地区の田辺ファミリーが選手宣誓を行い、楽しく元気に走ることを宣言されました。

全21部門中、最多の317人が参加したファミリーコースでは、たくさんのお子どもたちがお父さんお母さんたちと一緒に走りました。ファミリーコースは、陸上競技場を1周回り、野球場の外周を1周して、また陸上競技場に戻ってくる2キロのコースです。レースでは、一緒に参加したお父さん

を待ちきれずに先にゴールしてしまう子どもたちや、逆に励まされながら、手をひかれてゴールする子どもたちなど、それぞれのペースで一息懸命走り切りました。

またそのほかのコースでも、必死に走る参加者に家族や友達から盛んに声援が送られ、苦しそうな表情で懸命にラストスパートをかけてゴールに走り込む参加者もいました。自分のベストを尽くして元気よくゴールした参加者の表情は、とても晴れ晴れとしていました。



▲もうすぐゴール、がんばって



▲次々と完走する参加者

# まちのわだい



▲子どもたちの元気が伝わってきます

## みんなで楽しく！

～「放課後子ども教室」がスタート～

1/5(水)

大和地区では、地区の青少年健全育成推進協議会が主体となり、小学校の3学期の開始に併せて「大和地区放課後子ども教室」が始まりました。

これは、地域住民が協力・連携し、放課後の子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、交流活動を実施することで、子どもたちが心豊かで健やかに育つ環境づくりを進めようとするものです。

毎週木曜日の放課後に小学校の空き教室や公民館を利用して行います。冬休みに行われた教室の初日（1月5日）には、指導員として参加した保護者や地域のみなさんが、勉強や運動、昔の遊びなどを通じて子どもたちに関わり、楽しい時間を過ごしました。

## 1/6(木) 半紙に向かって新年の始まり

～平成22年度 新春書き初め会～

今年も「新春書き初め会」が喜多小学校で開催され、市内の小中学生約240人が参加しました。

開会式が終了すると、児童・生徒は各教室に分かれ、白い半紙に向かいました。しんとした教室で、児童らはみんな真剣な顔で自分の学年の課題に取り組んでいました。また、今年もこの書き初め会で入賞した児童・生徒の中から12人に広報大洲の題字を作成していただきます。



▲一筆一筆、丁寧に

## 初打ち 真剣勝負！

～第91回新春囲碁大会～

1/9(日)

第91回新春囲碁大会が長浜ふれあい会館で開催され、囲碁愛好者20人が、お互いの技を競い合いながら交流と親睦を深め、終日熱戦が繰り広げられました。

入賞者は以下のとおりです。

### 囲碁A級

- 優勝 谷岡 照基（豊茂）
- 準優勝 鎌田 彦市（長浜町出海）
- 第3位 山本美喜雄（内子町五十崎）

### 囲碁B級

- 優勝 上田 高衛（長浜）
- 準優勝 大塚 萬作（長浜）
- 第3位 浅井 守（長浜町沖浦）



▲熱い戦い

## まちのわだい



▲放水訓練の様子（高砂運動場下河川敷）

## 雪上の訓練となりました

～中央分団機械班出初式～

1/16(日)

大洲市消防団肱川方面隊中央分団の機械班出初式が高砂運動場において行われました。これは中央分団の伝統行事で、毎年1月の第3日曜日に訓練を実施しているものです。

この日は真っ白な雪に一面覆われたグラウンドで、凍てつくような寒さの中の訓練となりました。

最後には分団OBが見守る中、各班対抗の小型ポンプ操法大会を行い、日ごろの訓練の成果が披露されました。

1/18(火)

## 不審者侵入！

～河辺小学校で避難訓練～

河辺小学校で不審者対応の避難訓練が実施されました。訓練は、公民館職員が扮した不審者が、刃物を持って侵入したという想定で実施され、教員が「さすまた」で不審者の動きを封じ、その間に児童を安全な場所に避難誘導して警察へ通報するなど、学校のマニュアルに沿った対応をされていました。訓練後、校長先生から「自分の身は自分で守るという意識を常に持つことが大切」と、「いかのおすし（行かない、乗らない、大声でさけぶ、すぐ逃げる、知らせる）」を例えに話がありました。訓練に参加した児童たちの表情はみな真剣で、いざという時に役立つ避難訓練となりました。



▲先生方の見事な連携

## 健康は食事から

～平成22年度 健康食フェア～

2/3(木)



▲たくさんの料理が披露されました

総合福祉センター4階多目的ホールで、「平成22年度健康食フェア」が大洲市食生活改善推進協議会の主催で開催されました。今年のテーマは『生活習慣病予防食』で、市内各支部が地元産の食材や旬の野菜などを使って、カロリー控えめの糖尿病予防食や塩分控えめの高血圧予防食などを考案しました。参加者は一人分に小分けされた料理を自分のお皿に乗せて、一つ一つを味わっていました。